

『家族会』が発足しました

NPO法人みなと障がい者福祉事業団
理事 中西 敏子

1月25日1時より障害保健福祉センター会議室で「家族会発足の会」を行いました。当日はどのくらいの方がおいでくださるか正直なところ少々不安でしたが、20名の方が出席してくださりとても心強く感じました。事前に配布していた家族会入会届けも19名の方が提出してくださり合わせて39名の皆さんの賛同がありましたので、家族会を発足させること及び通信費として千円の会費を徴収することができました。

当日は、お忙しい中、事業団から大森事務局 長・中原さんが出席してくださいました。大森事務局 長からは、各行事へのお手伝いや現在集まる機会の無い企業就労の皆さんの声など、家族会に期待することなども含めご挨拶をいただきました。

その後、出席の皆さんに家族会に対するご意見を伺いましたが初めてのことであり挙手して発言するのは難しいようでしたので、お一人ずつ自己紹介を兼ねてご意見をいただきました。それぞれのお子さんとのご苦労を伺い、事業団にめぐり合うことで新しい方向が見えてきたことへの感謝、それでもなお共通の悩みを持つ人達との交流を望んでいるとお話の一つ一つ共感しながら、改めて事業団が大切な場所であることと家族会が進んでいく方向も見えてきたように思いました。基本は事業団の応援団として子どもらのより良い将来のために活動する会にしていけたらと思っています。

最初の活動は、有志による年間計画と会則等を話し合う会といたしました。より多くの方に共感していただける会にしていきたいと思っております。

